



熊本地震 災害廃棄物管理における ドローン利活用の最前線

■日時：平成28年

12月10日(土) 13:30~17:00

■場所：

電気ビル共創館3F 中会議室B
(福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号)



■参加費：**3,000円** (資料代込み)

学生無料 (希望者は資料代別途1,500円)

定員
100名

■主催：NPO法人 廃棄物地盤工学研究会
(<http://gw.doc.kyushu-u.ac.jp/>)

後援：環境省、一般社団法人廃棄物資源循環学会、
公益社団法人土木学会西部支部、
公益社団法人地盤工学学会九州支部、
国立大学法人九州大学大学院工学研究院
附属循環型社会システム工学研究センター、
国立大学法人九州大学大学院工学研究院
附属アジア防災研究センター

■プログラム

開会挨拶	13:30~13:40
NPO理事長 島岡 隆行 教授 九州大学大学院工学研究院	
講演1	13:40~14:20
「災害廃棄物発生量の推計手法とその課題」 平山 修久 氏 名古屋大学減災連携研究センター准教授	
講演2	14:20~14:35
「熊本県における災害廃棄物処理の現状と課題」 長石 浩之 氏 熊本県環境生活部環境局循環社会推進課 主任主事	
講演3	14:35~14:50
「西原村における災害廃棄物管理の現状と課題」 松下 公夫 氏 西原村役場住民課環境係長	
休憩	14:50~15:00
講演4	15:00~15:20
「災害廃棄物仮置場におけるドローンによる廃棄物量測定事例紹介」 花嶋 孝生 氏 応用地質株式会社	
講演5	15:20~15:40
「熊本地震における家屋解体廃棄物の発生原単位の精査」 小宮 哲平 氏 九州大学大学院工学研究院助教	
講演6	15:40~16:00
「廃棄物最終処分場におけるドローン3次元データの利用」 溝口 新二 氏 大成管理開発株式会社	
休憩	16:00~16:10
パネルディスカッション	16:10~16:55
ドローンの活用による災害廃棄物管理の効率化に向けて コーディネーター：NPO理事長 島岡 隆行 教授 パネラー：上記講演者、NPO理事	
閉会挨拶	16:55~17:00